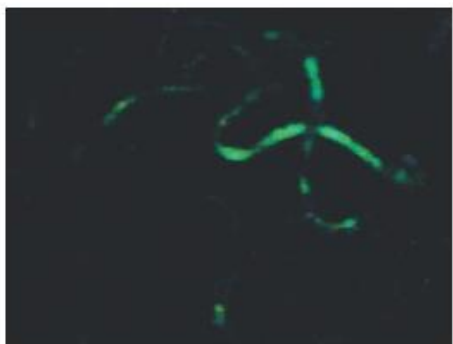


# 光るクモヒトデ ア はつ はっけん 初発見



外部からの刺激で緑色の光を発する「キンハブトラノオクモヒトデ」(ともに鹿児島大の藤井琢磨特任助教提供)



鹿児島県・奄美諸島の加計呂麻島沿岸の海底で発見された「キンハブトラノオクモヒトデ」(2月)

鹿児島県・奄美諸島の加計呂麻島沿岸で、これまで国内で確認されていない種類のクモヒトデが発見されたことが、鹿児島大などの調査で分かった。刺激

## 鹿児島・加計呂麻島

イ

## の可能性

鹿児島大の藤井琢磨特任助教(33)が昨年9月と今年2月、加計呂麻島沿岸の水深15メートルの海底で見つけ、2匹を採集。長さ約25センチの腕が5本あり、外部からの刺激に対し肉眼でも確認できる明るさで緑色の光を発することが判明した。体の色が奄美大島などに生息する毒ヘビの一種に似ていることから「キンハブトラノオクモヒトデ」と命名した。共同研究した東大大学院の岡西政典特任助教(37)によると、発光するクモヒトデの公式記録は国内にはない。インドネシアなどで90年以上前に報告例があるクモヒトデと類似しているが、調査の結果、腕の針の数が違つことが分かった。

なまえ【 】

①記事から見出しを考え、言葉をいれましょう。

ア 

--	--

      イ 

--	--

②どこで発見されましたか。

--	--	--

 県・ 

--	--

 諸島の 

--	--	--	--

 島沿岸  
水深 

--

 メートルの海底

②特徴を書きましょう。

長さ約 

--

 センチの腕が 

--

 本あり、外部からの刺激に対し  
肉眼でも確認できる明るさで 

--

 色の光を発することが判明した。

③何と命名されましたか。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

④感想を書きましょう。